

## 四日市羽津医療センター 健康管理センターの受検者さまへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください。

研究課題名 (研究番号)	ロジスティック回帰分析を用いた頸動脈の動脈硬化予測式作成の試み (No. 133)
当院の研究責任者 (所属)	北川達士 (健康管理センター長)
他の研究機関および各施設の研究責任者	
本研究の目的	頸動脈エコー検査は動脈硬化の状態を知るうえで、有用な検査であるが、オプション検査のため、受検者は限られている。一般の健診項目の中から動脈硬化の関連因子を抽出し、そこから導きだされた回帰式を用いて動脈硬化判定の予測確率を算出し、evidenceに基づく頸動脈エコー検査の勧奨を行う。
調査データ 該当期間	2016年1月から2018年12月
研究の方法 (使用する試料等)	<ul style="list-style-type: none"><li>● 対象となる患者様 2015年1月から2018年12月に健康診断を受検され、頸動脈エコー検査を施行した方。</li><li>● 利用する情報 頸部エコー検査：プラークの頸動脈径に占める割合 ICM 肥厚の有無 一般健診項目</li></ul>
試料/情報の他の研究機関への提供および提供方法	他の機関への試料・情報の提供はありません。
個人情報の取り扱い	利用する情報から指名や住所等の患者さまを直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さまを特定できる個人情報は利用しません。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
お問い合わせ先	電話：059-331-1211 四日市羽津医療センター 健康管理センター 北川達士
備考	

## 同 意 撤 回 書

四日市羽津医療センター 院長 殿

研究課題名：「ロジスティック回帰分析を用いた頸動脈の動脈硬化予測式作成  
の試み」

私は、上記研究への自分の健康診断データの使用について検討した結果、同意を撤回いたします。

同意撤回日： 20 年 月 日

患者氏名 署名 \_\_\_\_\_